誓約書

年 月 日

（宛先）姫路市長

姫路市空き家改修支援事業（交流施設型）の補助金交付申請に当たり、以下について誓約いたします。

- 1 姫路市空き家改修支援事業（交流施設型）補助金交付要綱に合致する事業であること。
- 2 改修を行う空き家については、交流施設、宿泊施設、体験学習施設、創作活動施設又は文化施設等（以下「交流施設等」という。）として活用するに当たり、三親等内の親族又は申請者と生計を一にする者との間で売買又は賃貸借契約を行ったもの又は行う予定のものではないこと。
- 3 市税又は申請者が賦課期日後に姫路市に転入した場合にあっては、転入前の居住地における市区町村税を滞納していないこと。
- 4 本事業又は兵庫県が実施する空き家活用支援事業において、当該空き家について補助金の交付を受けたもの又は受ける予定のものではないこと。
- 5 申請した内容に虚偽がないこと。
- 6 申請者が暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員ではないこと。
- 7 空き家の所有者以外の者が当該空き家の改修を行う場合は、10年以上の貸借期間の確保、改修に対する空き家所有者の同意、改修に係る部分についての賃貸借期間終了後の原状回復義務の免除並びに造作買取請求権及び費用償還請求権の放棄を明確にすること。
- 8 改修工事の実施に当たっては、建築基準法その他の関係法令を遵守すること。
- 9 改修工事が完了した日から10年以上交流施設等として活用すること。
- 10 申請した内容及び交付決定の内容又はこれに付した条件を遵守すること。
- 11 事業完了後、工事を実施した物件の管理状況及び活用状況等について、姫路市が報告を求めた場合、必要な協力を行うこと。
- 12 交付決定の前に交付対象となる工事に着手しないこと。

（申請者）

住所

氏名

印